

# 親の役割りとは ズバリ一言で

我家から見るとこに鳥が巣を作り  
親鳥が非常に大きき運んでいる。  
親鳥が巣に戻るとひなが一斉に勢いよく  
鳴く声が聞こえてくる。  
朝早くから日暮くなるまで 5~10分おき= 大きき  
運ぶ親鳥を眺めながら「あじく働かよね〜」と  
感心していました。 そんな日々が続く中、  
ある日、気がつくと鳥の巣は静かになり  
おそらくひなが育ち、巣立っていきました。

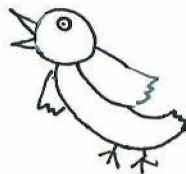
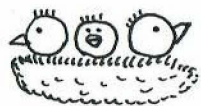
親鳥は何を目的にあんなに頑張っていたの  
だろう……

それは本能的に子どもを巣立たせること  
だったのでしょうか。

私たち人間も シンプルに考えると

親の役割りとはズバリ→「子供を独立させる」  
ことのようなのです。

子供に苦労させないように 将来困らないように  
いろいろと考えたり、少しでも見当産を残そう  
と考える親も たくさんいますが もともとシンプル  
でいい、どんな形であれ 子供が独立  
できれば それで親の役割り は 完了のようです。



# おじさんだよ

Vol.170

2019.6月

いつもありがとうございます。

作者:鳥越介順



例) いっしょに保険を選びましょう オフィス鳥越

## ベスト③

妻と好きな果物の話となった時に  
好きな果物ベスト③を聞かれ

私は「①マンゴー ②メロン ③梨」と答えた。

そして妻のベスト③は? と尋ねると

「①桃 ②メロン ③さくらんぼ」

私は妻がこれほど桃が好きとは知らな  
かった。30年以上ものつき合いの中で  
ベスト1位にあるほど桃が好きだったとは…  
かなりの衝撃でした。

思い返せば桃を食べている姿もあまり  
見た記憶もない。

今夏は桃をたくさん食べさせてあげよう  
と反省しました。



# 人間が進化している

サザエさんの波平さんは何歳に見える  
でしょうか?

描かれた当時(1946年)は54才の設定  
であり、当時の54才の男性はそのような  
風貌でした。

当時54才の死亡率は1.7% (100人中1.7人)で  
現代の74才の死亡率と同じだそうです。

生物学的には当時の54才=現代の74才  
となるようです。

確かに波平さん74才と言った方が  
しっくりくると思います。

1946年の平均寿命は65才  
定年するとしばらくして亡くなるのが一般的。  
「老後」というのは本当にわずかなひとときでした。

波平さんが20歳も遠く見えるほど  
激しく進化している時代を私たちは  
生きていることを実感します。

ちなみに サザエさん 24才  
マスオさん 28才 フネさん 52才

